(1)　平成21年度事業報告

Ⅰ　事業の状況

1　教育活動援助（第４条第１項）

新宿高等学校の教育活動のために下記の援助を行った。

図書寄贈　　30万円

2　寮舎管理（第４条第２項）

新宿高等学校の１年生臨海教室、水泳部夏季合宿に館山寮舎を提供し、学校行事及び部活動のための援助を行った。

（1）館山寮

①　運営

ア　開寮期間　　平成21年7月１８日～８月１９日

イ　臨海教室　　平成21年7月２４日～８月８日

１年生全員対象に第１期～４期の４回（各３泊４日）実施

ウ　部活動合宿　平成21年８月１１日～８月１４日（水泳部）

エ　利用人数

臨海教室（生徒、教員、ＯＢ）	延べ	１，３０５名
水泳部部活動合宿	延べ	１８９名
卒業生・一般	延べ	１９９名
	合計	１，６９３名

②　維持管理

ア　建物関係　　火災報知設備保守点検

建物電気設備小規模修繕

イ　給排水衛生設備　浄化槽の清掃及び保守点検等維持管理

受水槽の清掃

ウ　改修工事　　男子棟廊下の改修工事

エ　備品購入　　レスキューボード

（2）水上寮

寮閉鎖のための積立５０万円を行った。

3　新宿高等学校関係者相互の交誼を厚くする事業（第４条第３項）

特になし

4　その他の事業（第４条第４項）

特になし

(2) 平成21年度収支決算(案)、並びに監査報告

I　収支概況

－　収支の詳細は別添の「収支計算書」を参照。

－　節減に努めた結果、当初の単年度赤字219万円の見込みに対し、207万円の赤字で済んだ。

－　理事会終了次第、50万円を水上寮撤去費用として定期預金する。

II　収入の部

－　寮使用料収入

・宿泊客の増加により予算を39万円超過した。

－　賛助会会費

・賛助会員の増加により予算を12万円超過した。

III　支出の部（予算対比）

－　減価償却費

・昨年まで経常外費用に計上していたが、都庁の助言により本事業年度から事業費として経常費用に計上したため、348万円予算を超過した。

・平成22年度から事業費として予算計上する。

－　備品購入費

・和船船外機や炊飯器、冷凍庫などを購入せず修理で済ませたため、162万円の予算残となった。

－　館山寮改修工事費

・女子棟の増設を平成22年度としたため、88万円の予算残となった。

－　寮舎管理費

・大規模な竹藪の処理を行わなかったため32万円の予算残となった。

－　食事代

・宿泊客が増加したため40万円予算を超過したが、寮使用料収入も39万円増加したため収支としては見合った。

－　光熱費

・水道代が17万円超過したので、予備費からの支出でカバーする。

IV　監査結果

－　監事より「監査結果は適正であった」との認定を得た。

2 収支計算書
平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

科目	当初予算額	収入弁済額	予備費使用額	予算合計額	実績	差引残
I 収入の部						
1 基本財産運用収入						
利息	110,000			110,000	80,797	29,203
2 賛助会会費収入						
賛助会会費	4,755,000			4,755,000	4,875,000	△ 120,000
3 事業収入						
寮使用料収入	7,960,000	404,560		8,364,560	8,759,060	△ 394,500
4 寄付金収入						
寄付金	630,000			630,000	350,000	280,000
5 雑収入						
雑収入	0	0		0	46,500	△ 46,500
当期収入合計(A)	13,455,000	404,560		13,859,560	14,111,357	△ 251,797
前期繰越収支差額	6,703,693	0		6,703,693	6,703,693	0
収入合計(B)	20,158,693	404,560		20,563,253	20,815,050	△ 251,797
II 支出の部						
教育援助費	450,000			450,000	296,190	153,810
寮舎管理費	1,850,000			1,850,000	1,529,010	320,990
食事代	6,423,200	404,560		6,827,760	6,827,760	0
管理人手当	906,000			906,000	888,000	18,000
光水熱費	645,000		174,727	819,727	819,727	0
火災保険料	220,000			220,000	215,250	4,750
減価償却費	0			0	3,480,155	△ 3,480,155
需用費	615,000		68,626	683,626	683,626	0
通信費	100,400		1,432	101,832	101,832	0
備品購入費	2,290,000			2,290,000	671,235	1,618,765
館山寮改修工事費	1,300,000			1,300,000	422,100	877,900
旅費交通費	322,000			322,000	137,040	184,960
登記料、及び税金	120,000			120,000	106,600	13,400
予備費	400,000		△ 244,785	155,215	0	155,215
当期支出合計(C)	15,641,600	404,560	0	16,046,160	16,178,525	△ 132,365
当期収支差益(A)-(C)	△ 2,186,600	0	0	△ 2,186,600	△ 2,067,168	△ 119,432
次期繰越収支差額(B)－(C)	4,517,093	0	0	4,517,093	4,636,525	△ 119,432
支出合計	20,158,693	404,560	0	20,563,253	20,815,050	△ 251,797

財団法人朝陽会理事長

村上　光一　殿

平成 22年 4月 22日

財団法人朝陽会　監事　　須永修爾

財団法人朝陽会　監事　　島崎主税

私たちは財団法人朝陽会の監事として、寄付行為第１８条に基づき平成２１年４月１日から平成２２年３月３１日迄における計算書類（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録）及び会計業務執行状況について監査を行いました。

結果、私たちは上記の計算書類が公益法人会計基準に準拠しており財団法人朝陽会の平成２２年３月３１日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営状況を適切に反映しているものと認めました。

また各理事の業務執行状況は不正の行為または法令もしくは寄付行為に反する事実のないことを確認いたしました。

以上

II　処務の概要

Ⅱ　処務の概要

1　役員等に関する事項

役職名	氏　名	任　期	常勤 非常勤	報酬	法人以外の 現職	過去の本法人理事 就任期間
理事長	村上　光一	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	会社役員	
副理事長	橋本　恵堅	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	会社役員	15.7.23～21.6.30
副理事長	篠田直樹	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高校長	19.7.1～21.6.30
理事	仮屋園　巌	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高教諭	18.4.1～21.6.30
理事	山本　和子	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	経営企画室長	
理事	吉村　悟	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	同窓会役員	
理事	鈴木　裕太	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高教諭	
理事	森下　利江	21.7.1～21.6.30	非常勤	無	主婦	19.1.9～21.6.30

役職名	氏　名	任　期	常勤 非常勤	報酬	法人以外の 現職	
監事	須永　修爾	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高教諭	18.4.1～21.6.30
監事	島崎　主税	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	公認会計士	

役職名	氏　名	任　期	常勤 非常勤	報酬	法人以外の 現職	過去の本法人理事 就任期間
評議員	不殿　譲	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高副校長	16.7.1～21.6.30
評議員	木俣　隆史	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高副校長	18.4.1～19.6.30
評議員	鎌田　邦宏	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高教諭	16.7.1～19.6.30
評議員	小口　淑美	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	都立高教諭	
評議員	龍岡　友子	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	会社員	16.7.1～19.6.30
評議員	秋山　小南	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	同窓会事務局	
評議員	重岡　英子	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	前PTA会長	
評議員	岡田郁子	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	PTA会長	
評議員	鈴木　仁志	21.7.1～23.6.30	非常勤	無	自営業	

2　職員に関する事項

職名等	氏　名	就任年月日	担当事務	給与等	備　考
総務部長	秋山　小南	21.7.1～23.6.30	総括	無給	評議員

3　役員会等に関する事項

（1）　理事会

開会年月日	議　事　事　項	会議の結果
平成 21 年 5 月 12 日	①　平成 20 年度事業報告	満場一致で可決承認
	②　平成 20 年度収支報告及び監査報告	満場一致で可決承認
	③　理事監事の退任に伴う新理事新監事の選任	満場一致で可決承認
	④　評議員の退任に伴う新評議員の選任	満場一致で可決承認
	⑤　その他	満場一致で可決承認
平成22 年3月17 日	①　平成22 年度事業計画について	満場一致で可決承認
	②　平成22 年度収支予算について	満場一致で可決承認

（2）　評議員会

開会年月日	議　事　事　項	会議の結果
平成 21 年 5 月 12 日	①　平成 20 年度事業報告	満場一致で可決承認
	②　平成 20 年度収支報告及び監査報告	満場一致で可決承認
	③　理事・監事の退任に伴う新理事新監事の選任	満場一致で可決承認
	④　評議員の退任に伴う新評議員の選任	満場一致で可決承認
	⑤　その他	満場一致で可決承認
平成22年3月17 日	①　平成22 年度事業計画について	満場一致で可決承認
	②　平成22 年度収支予算について	満場一致で可決承認

4　許可・許可承認に関する事項

許可・認可年月日	許可・認可事項	備　　考
特になし		

5　契約に関する事項

契約年月日	契約の相手方	契 約 の 概 要
平成 21 年4月1日	朝陽同窓会	業務委託
平成21年4月1日	鈴木　仁志	館山寮管理業務
平成 21 年 4 月 30 日	小島　　宏之	館山寮給食業務委託

6　寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	寄付金額	受領日	備　考
教育援助	朝陽同窓会会員	150,000 円	平成 21 年 6 月 22 日	図書寄贈
	同	150,000 円	平成 22 年 1 月 14 日	図書寄贈

7　その他重要事項

なし

（3）平成22年度予算変更（案）

Ⅰ　変更箇所と理由

－　収入の部

＋　館山寮増設費充当金

・当初予算編成時点では女子棟の増設を10畳二間で計画し工事費7百万を見込んでいた。しかしその後新宿高校側から更に女性先生用に6畳一間の追加の要求があったので、再度見積もった結果150万円、工事費が増加した。

・この増設費については基本財産の一部を処分することにより充当する。

＋　前期繰越収支差額

・昨年度は減価償却費を当初経常外費用に計上していたが、都庁の指示で事業費に繰り入れた。結果として348万円前期繰越収支差額が減少した。

－　支出の部

＋　減価償却費

・事業費として計上した。

＋　増設工事費

・館山寮の工事費が150万円増加した。

Ⅱ　館山寮女子棟の増設現況

－　建築確認申請

＋　確認申請認可が下り建築を開始した。前理事の松本さんに工事監督をお願いしている。

＋　完成は7月初旬の予定。

Ⅲ　費目の名称変更

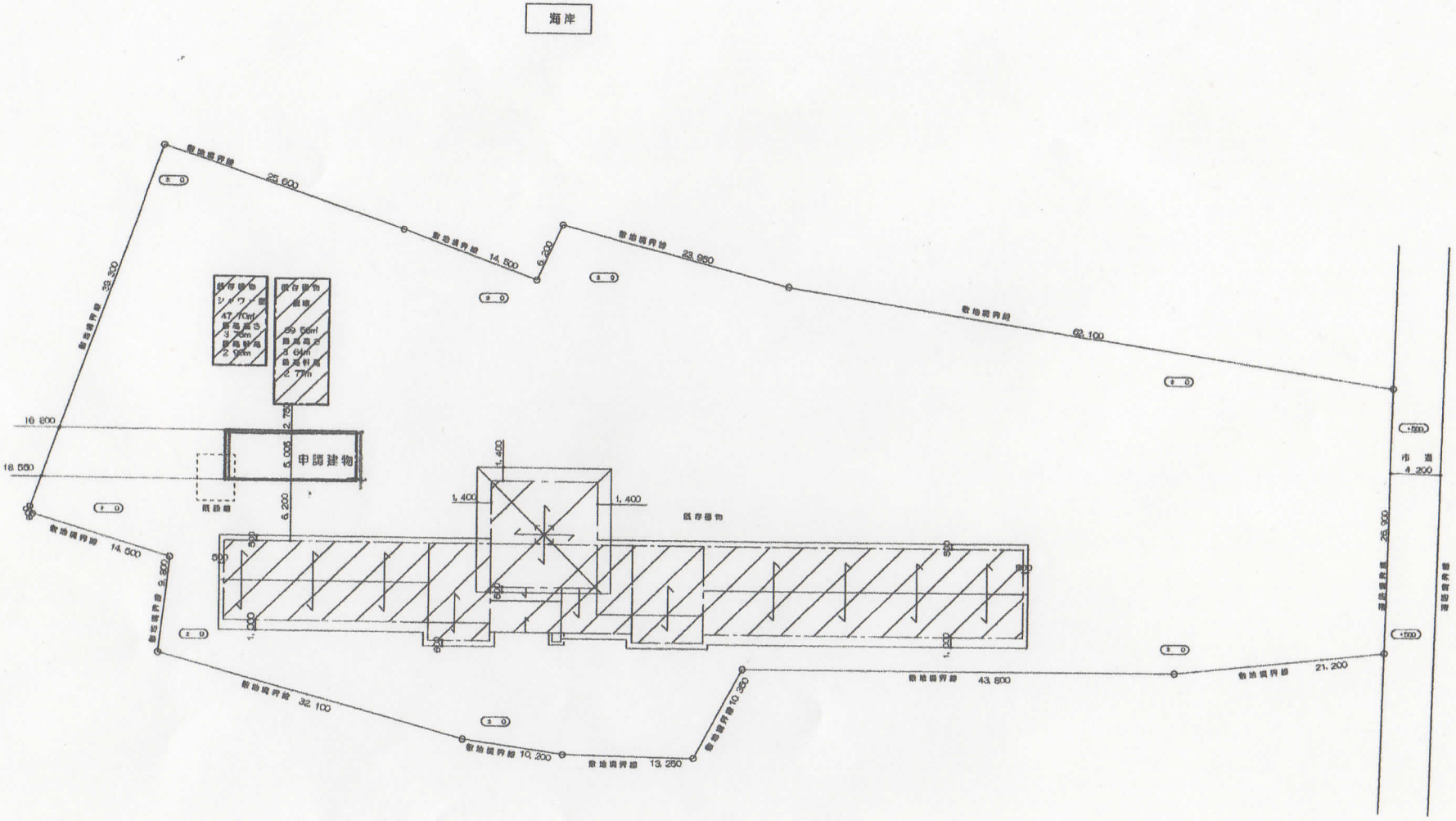
－　東京都教育委員会が平成17年3月に発行した公益法人会計基準に表示がある費目名と比べると財団法人朝陽会独自のものが多い。一般財団への移行もあるので年度末までに標準化する。

平成22年度収支予算書変更(案)

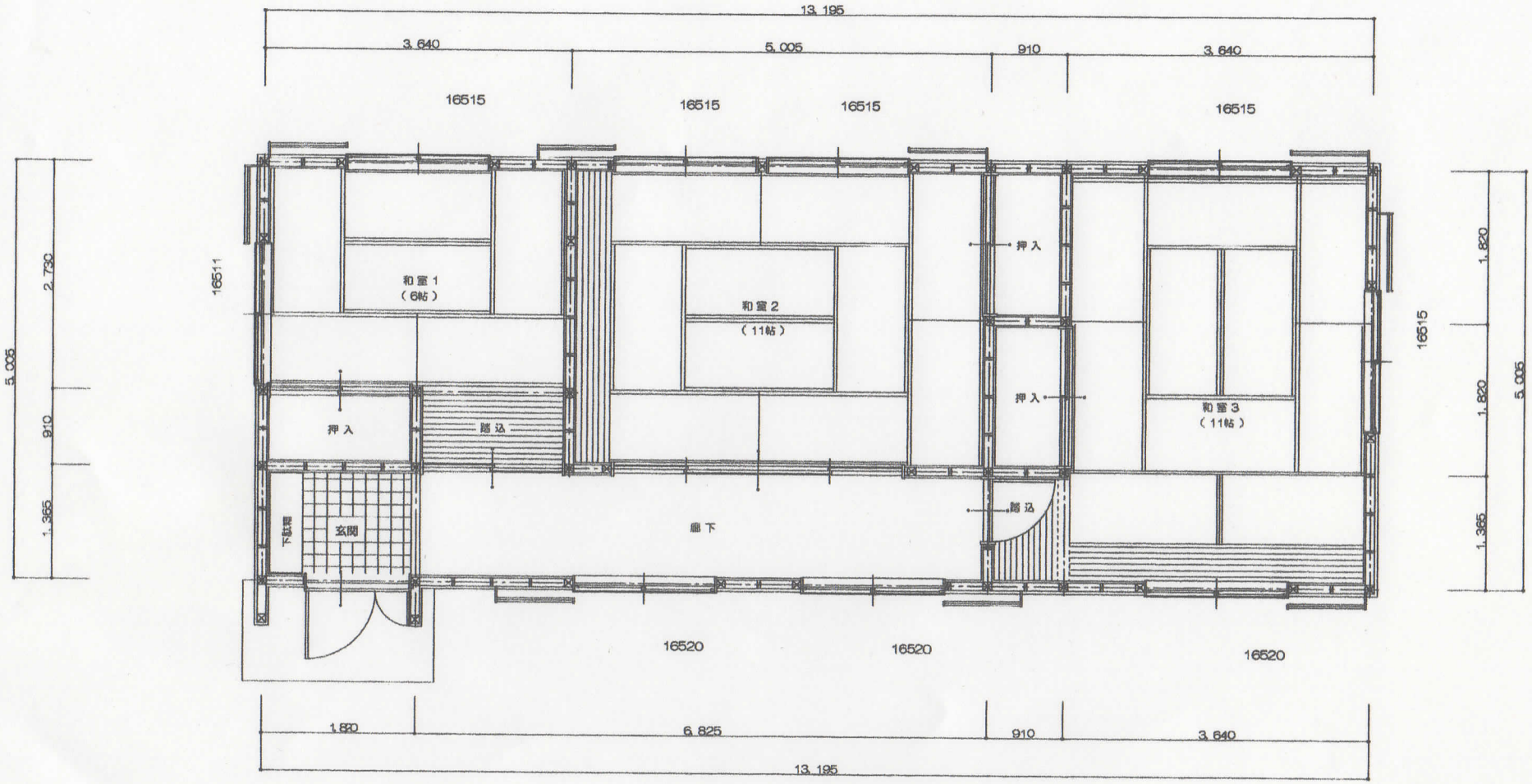
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

平成22年5月31日変更

項目	当初予算	変更予算	増△減	理由
I 収入の部				
1 基本財産運用収入				
利息	80,000	80,000	0	
2 賛助会会費収入				
賛助会会費収入	4,875,000	4,875,000	0	
3 事業収入				
寮使用料収入ー臨海教室	6,920,000	6,920,000	0	
寮使用料収入ー卒業生一般	1,850,000	1,850,000	0	
4 寄付金収入				
寄付金収入ー図書	300,000	300,000	0	
寄付金収入ーバザー売上	330,000	330,000	0	
5 館山寮増設費充当金				
館山寮増設費充当金	7,000,000	8,500,000	1,500,000	工事費見積額増加による
6 雑収入				
雑収入				
当期収入合計(A)	21,355,000	22,855,000	1,500,000	
前期繰越収支差額	8,116,492	4,635,525	△ 3,480,967	前期実績に減価償却費を追加
収入合計(B)	29,471,492	27,490,525	△ 1,980,967	
II 支出の部				
1 教育援助費				
教育援助費	300,000	300,000	0	
2 館山寮維持管理費				
寮舎管理費	1,635,000	1,635,000	0	
食事代	6,728,000	6,728,000	0	
管理人手当	795,000	795,000	0	
光水熱費	680,000	680,000	0	
火災保険料	220,000	220,000	0	
減価償却費	0	3,480,153	3,480,153	減価償却費計上
需用費	590,000	590,000	0	
備品購入費	1,391,000	1,391,000	0	
改修工事費	2,669,000	2,669,000	0	
増設工事費	7,000,000	8,500,000	1,500,000	女子棟増設工事費見積額増加
3 一般管理費				
旅費交通費	100,000	100,000	0	
通信費	70,400	70,400	0	
登記料、及び税金	125,000	125,000	0	
消耗品費	30,000	30,000	0	
4 予備費				
予備費	400,000	400,000	0	
当期支出合計(C)	22,733,400	27,713,553	4,980,153	
当期収支差益(A)-(C)	△ 1,378,400	△ 4,858,553	△ 3,480,153	
次期繰越収支差額(B)ー(C)	6,738,092	△ 223,028	△ 6,961,120	
支出合計	29,471,492	27,490,525	△ 1,980,967	



株式会社 石井工務店	TITLE	DRAWING	SCALE	AMENDMENTS		OFFICE	ARCHITECT	NO
	東京都立新宿高校 館山寮増築工事	配置図	S 1/300	H22 04 09		建築事務所 館山市船形２６３ TEL 0470-27-5277	一級建築士登録 第 189974 号 倉持 久弥	



延べ床面積　66.04 ㎡
19.98 坪

1階 平面詳細図

1階 平面詳細図

	TITLE	DRAWING	SCALE	AMENDMENTS			OFFICE		NO.
(株)石井工務店	東京都立新宿高校	1階 平面詳細図	1/50	H22 04 14			鳳建築事務所 館山市船形263 TEL 0470-27-5277	一級建築士登録 第 186974 号 倉持 久弥	

(4)　基本財産の一部処分について

Ⅰ　処分の目的

当法人の館山寮は毎年、東京都立新宿高等学校の臨海教室として使用している。1年生は臨海教室に全員参加することになっているが、東京都立新宿校高等学校へ入学する1年生の男女の比率は年々女子の方が多くなる傾向にあり、特に今年度は女子のほうが男子より58名多い。

元々東京都立新宿高等学校は男子校であったので、現在ある女子用部屋の部屋は手狭であり、新たに女子棟を増設する必要がある。

Ⅱ　処分物件および処分金額

三菱東京UFJ銀行新宿通支店にある定期預金（口座番号3419752）の1千万円のうち850万円を処分する。

→別紙財産目録参照

Ⅲ　処分方法

定期預金を解約する。

Ⅳ　処分に伴う基本財産の補填方法

新たに増築する女子棟を基本財産とする。女子棟の評価額が850万円を下回った場合には差額を定期預金、または普通預金にて補填する。

Ⅵ　東京都への申請

理事会の承認後、直ちに東京都教育委員会宛に申請する。

3 財産目録

平成22年3月31日現在

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	2,395		
普通預金-中央三井信託銀行本店営業部	506,963		
普通預金-三菱東京UFJ銀行新宿通支店	798,608		
普通預金-三井住友銀行新宿通支店	53,081		
普通預金-ゆうちょ銀行新宿二丁目局	6,905,270		
普通預金-ゆうちょ銀行貯蓄事務センター	759,520		
流動資産合計		9,025,837	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地			
館山寮 3,884.29平米	50,708,600		
水上寮 737.34平米	5,721,864		
建物			
館山寮 787.79平米	38,281,688		
預金			
定期預金-中央三井信託銀行本店営業部	10,000,000		
定期預金-三菱東京UFJ銀行新宿通支店	10,000,000		
定期預金-三井住友銀行新宿通支店	6,000,000		
基本財産合計	120,712,152		
(2) 特定資産			
預金			
定期預金-ゆうちょ銀行新宿二丁目局	1,000,000		
特定財産合計	1,000,000		
固定資産合計		121,712,152	
資産合計			130,737,989
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金			
賛助会費前受け	720,000		
流動負債合計		720,000	
負債合計			720,000
正味財産			130,017,989

(5)　一般財団への移行について

Ⅰ　基本方針

平成22年度中に一般財団法人に移行する。

Ⅱ　作業日程

1．電子申請開始の申込	済み
2．最初の評議員選任方法について都へ相談	済み
3．一般財団への移行の方針決定と評議員選任委員会の運営方法などの決定	済み
4．最初の評議員選任方法の認可	済み
5．最初の評議員選任委員会開催	済み
6．定款や公益目的支出計画など移行申請書類の作成と都との相談	7月
7．移行認可申請決議などの為の理事会・評議員会の開催	9月
8．一般財団への移行認可申請	10月
9．認可通知書の受領	2月
10．一般財団の移行登記	3月
11．理事会・評議員会へ移行報告	4月

Ⅲ　担当理事

吉村　悟

(6) 理事・評議員の退任に伴う新理事・評議員の選任

Ⅰ　理事の退任に伴う新理事の選任（寄付行為第１５条）

1　選任理由

山本和子理事が平成２２年６月３０日をもって辞任したい旨の申出があったため。

2　選任理事候補者名（敬称略）

皆川　誠（新宿高校推薦）

	新	旧
理　事	皆川　誠	山本　和子

Ⅱ　評議員の退任に伴う新評議員の選任（寄付行為第 15 条）

1　選任理由

不殿譲評議員が平成２２年６月３０日をもって辞任したい旨の申出があったため。

2　選任評議員候補者名（敬称略）

遠山　孝典（新宿高校推薦）

	新	旧
評議員	遠山　孝典	不殿　譲